

2学期を振り返って

今日は、2学期の終業式です。2学期は、一年の中で充実期です。1学期に引き続き、コロナ禍の中で、安全安心を第一に、子どもたちの成長を願って、今できる教育活動をどんどん実施して参りました。

子どもたちは、たくさんの経験を積みながら、力をつけることができたと思います。

9月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、兵庫県に『緊急事態宣言』が発令され、おもな行事が11月に延期となりました。保護者の皆様には、大変ご心配をおかけしましたが、ご理解ご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。

10月には、ふれあい音楽会を無事実施することができました。1・2年生にとっては、初めての体験でした。どの学年も、コロナ禍の中でできる音楽活動を精一杯披露することができました。

11月には、今までできなかった行事が集中し、盛り沢山の月になりました。芸術鑑賞会、避難訓練、修学旅行、3・4年生の環境体験学習、自然学校、人権参観日（分散参観）、1・2年生の校外学習、6年生の狂言学習等、実施することができました。人権参観では、（令和元年度3学期のオープンスクールから）1年10ヶ月ぶりに、子どもたちの授業の様子を参観していただく機会となりました。

そして、12月。全校生と教職員の心をついに、『みんなで 学校を美しくしよう』を合言葉に、13時20分から15分間、掃除を頑張りました。みんなの心をつにして取り組むことの気持ちよさも実感できた12月でした。

『行事は人を育てる』の言葉の通り、子どもたちは、行事を通して経験を積み、知識面でも心の面でも成長できました。

また、保護者や地域の皆様には、子どもたちの毎日の登下校での見守りをいただき、大変感謝しております。子どもたちが安全に安心して過ごすことができました。ありがとうございました。

3学期も、子どもたちが元気に学校に登校し力を伸ばしていけるよう、教職員が一丸となって尽力いたします。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

12月20日の給食はクリスマスメニューでした

12月20日（月）の給食は、クリスマスメニューで、パン・牛乳・フライドチキン・コーンサラダ・クリームスープ・クリスマスケーキでした。

クリームスープに入っている星型のにんじんは、一つ一つを手作業で作り、20本のにんじんから約300個の星形ができています。栄養教諭や給食調理員さんの愛情がいっぱい詰まっています。また、全校生の給食の中に、10個だけハート型のにんじんが入っていたそうです。どの子の給食の中に入っていたのでしょうか？

子どもたちは、給食を通じて、季節を感じ、楽しみました。



1～3年生の教室には、サンタクロースがケーキを届けました。子どもたちは、「えっ、びっくりした」「サンタさんや！」と声をあげていました。

冬休みには、クリスマス、大晦日、お正月と、いろいろな行事とともに行事食を体験すると思います。季節や行事とともに食に関心が持てる子に育ててほしいなと思います。

山手ブロック合同なかよし会（いぶき・わかば学級）

12月16日（木）に、山手ブロック合同なかよし会（リモート）を行いました。各学校で出し物を考えて発表したり、みんなで一緒にクリスマスソングを歌ったりして、交流を深めました。



音楽の木村先生が退職されます

平成31年1月から、子どもたちに音楽の指導をしてきた木村先生が、2学期で退職されます。そして、令和4年1月からは、大門先生が育児休業を終えて復帰されます。

子どもたちは、今までお世話になった木村先生に感謝の気持ちを伝えました。



木村先生、
ありがとう
ございました。

